

町内小学校及び幼稚園の土壌の放射性物質について

嵐山町では、7月29日に町内小学校及び幼稚園のグラウンドの土壌を採取し、検査会社に委託して放射性物質の測定を行いました。

測定結果につきましては、全地点において、土壌に関する指標の濃度上限である1kg当たり放射性セシウム5,000ベクレルを下回っております。

○採取日 平成23年7月29日（金） 天候：雨のち曇り

○測定方法 各土壌の採取は、文部科学省放射能測定法シリーズの環境試料採取法に基づき、地表0～5cmの土壌を採取し、測定業者（（株）日本環境調査研究所）においてゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトル測定を実施。

○測定結果（ベクレル/kg）

測定場所	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム (Cs-137)	放射性セシウム (Cs-134)	放射性セシウム 計
嵐山幼稚園 グラウンド 0～5cm	不検出	29	不検出	29
菅谷小学校 グラウンド 0～5cm	不検出	59	36	95
七郷小学校 グラウンド 0～5cm	不検出	85	70	155
志賀小学校 グラウンド 0～5cm	不検出	54	47	101
(参考)志賀小学校 グラウンド 0～1cm	不検出	270	190	460

※表中（参考）志賀小学校グラウンドについては、地表0～1cmの土壌を採取して測定したものです。

※土壌に関する指標 農用地土壌中の放射性セシウム濃度上限値：5,000ベクレル/kg